

第 14 回 磁粉・浸透・目視部門・電磁気応用部門・漏れ試験部門合同 シンポジウム「表面探傷技術による健全性診断」 講演募集

(社)日本非破壊検査協会における従来の表面探傷分科会は、今年度から磁粉・浸透・目視部門 (MT/PT/VT)、電磁気応用部門 (ET/MFLT) および漏れ試験部門 (LT) の 3 部門に分かれて活動することになりました。これまで表面探傷分科会が行ってきたシンポジウムは、話題の共通性から、これからも 3 部門が合同で開いていくことになりました。本年度第 14 回となるシンポジウムを、標記テーマにて開催することとなりました。3 部門の普段の成果を発表する場として、また技術交流の場として、各委員や当協会会員にかぎらず広く講演発表を募集致します。表面探傷技術、あるいは健全性診断に関わるものであれば、どんなテーマでも結構ですので、奮ってご応募頂きますようお願い致します。

非破壊検査技術は、近年、エネルギー施設や化学プラントなどに加えて、いわゆる産業基盤としてのインフラストラクチャーの健全性診断へと、その対象範囲を広げつつあります。戦後の急激な経済成長とともに建設され、その老朽化が表面化しつつあります。一方では経済的に自主点検に期間の短縮と間隔の延長が求められています。このためこれらの検査には、単にきずの有無だけでなく、きずの定量化も含めた健全性診断が重要な課題となっており、この分野における非破壊検査技術への期待は、ますます高まっていると言えます。

電場・磁場から電磁波・光・液体までを含めて、表面における励起とその応答を手がかりとした検査方法の総称であると表面探傷技術を捉えれば、これまで目視検査しか手段のなかった大型構造物の健全性診断において、表面探傷技術が大きな役割を果たすものと考えます。

本シンポジウムでは、このような各種構造物や設備の健全性診断と、その分野における表面探傷技術に焦点をあて、各方面から広く講演を募集して、現時点における技術の水準と今後の動向を詳らかにするとともに、健全性診断において表面探傷技術が果たすべき役割になどについても、幅広く議論して頂く機会となることを望んでおります。

講演募集テーマ

- (1) 健全性診断への適用に向けた表面探傷技術の高度化
 - 1) 新しい探傷技術の開発
 - 2) 従来技法の高度化、技術改良
 - 3) 信号処理技術、イメージング技術における革新
- (2) 表面探傷技術による健全性診断の適用事例
 - 1) 各種プラント設備への適用 (原子力・エネルギー施設、鉄鋼・化学プラント)
 - 2) 土木分野への適用 (橋梁、道路、トンネルなどの各種土木構造物)

- 3) 建築分野への適用（文化財建築なども含む）
- 4) その他の機器や設備への適用

日時：平成23年3月10日（木）・11日（金）

会場：メルパルク京都

〒600-8216 京都市下京区東洞院通七条下ル東塩小路町 676 番 13

【TEL】075-352-7444（代）【FAX】075-352-7390

主催：日本非破壊検査協会 磁粉・浸透・目視部門、電磁気応用部門、漏れ試験部門

協賛：関連学協会（日本機械学会，日本原子力学会，腐食防食協会，火力原子力発電技術協会，軽金属学会，日本造船学会，日本材料強度学会，溶接学会，土木学会，物理探査学会，日本機械学会，日本溶接協会，日本プラントメンテナンス協会，日本溶射協会，日本材料学会，日本複合材料学会，応用物理学会，日本接着学会，日本航空宇宙学会，強化プラスチック協会，日本鉄鋼協会，日本建築学会，精密工学会，日本赤外線学会，画像電子学会，日本金属学会）へ依頼予定

参加費：

表面3部門登録団体会員（1名のみ）	
表面3部門委員会登録個人会員	: 無料（論文集1冊を含む）
登壇者	
学生	: 無料（講演論文集は1冊2,000円）
JSNDI正会員	: ￥3,000（論文集1冊を含む）
協賛団体会員	: ￥4,000（論文集1冊を含む）
非会員	: ￥5,000（論文集1冊を含む）

懇親会：3月10日（木）夕刻に懇親会（会費制）を予定

講演申込締切日：平成22年11月26日（金）

原稿提出締切日：平成23年1月21日（金）厳守願います。

原稿枚数：A4版（刷上りB5版），6頁以内の偶数頁

申込方法：下記掲載の講演申込書をA4版に拡大し必要事項をご記入の上，FAX
またはE-mailにてお申し込み下さい。なお，申込書は下記の当協会ホームページからもダウンロードできます。

申込先：〒101-0026 東京都千代田区神田佐久間河岸 67 番地 MBR99 4階
（社）日本非破壊検査協会 学術課

「第14回表面3部門シンポジウム」係

TEL (03) 5821-5105 FAX (03) 3863-6524

E-mail：nakamura@jsndi.or.jp

URL：<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jsndi/>